

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	各居室の施錠を含め、行動を制止するような声掛けではなく、思いを汲めるようなより良いケアに努めたい。	安全を確保しながら、施設自体を開放的に威圧感を感じられないようにしていきたい。又、利用者の思いやその行動の原因を究明し、寄り添いのケアを目指したい。	職員間では利用者の行動を把握し、分析して(いつ頃・どんな時・どうして)把握し、常に職員間で情報の共有化に努める	12ヶ月
2	15	職員・利用者共に新しい方達の為に、信頼関係作りに努めたい。	職員・利用者間の馴染みの関係づくり	利用者一人ひとりの人生歴・病歴・経験・家族構成等を知り、また昔の時代も知ることに努め、より深く話の幅を広げられるようにしていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。